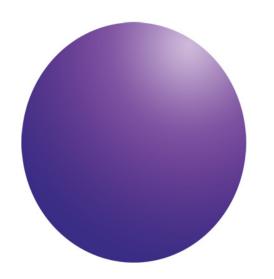


Agilent OpenLAB クロマトデータシステム(CDS)



ソフトウェアライセンスインストールガイド



注意

© Agilent Technologies, Inc. 2012

米国および国際的な著作権法に準拠して 、本取扱説明書のいかなる部分も、いか なる種類または手段

(電子記憶装置および修正または外国語への翻訳を含む) でも、Agilent Technologies, Inc.

の事前の合意および書面での同意なしに 複製してはなりません。

文書番号

M8301-96073

エディション

第3版、2012年5月 米国で印刷

Agilent Technologies, Inc.

保証

本文書に含まれる資料は、「そのままで」提供され、将来の改訂版で予告なしに 変更されることを条件とします。

さらに、適用法令に認められている最大限に対して、明示または黙示を問わず、 本取扱説明書または本書に含まれるいかなる情報に関しても、Agilent

はすべての保証を放棄します。これには 、特定目的に対する商用性および適性の 保証を含みますが、これに限定されるも のではありません。

本文書または本書に含まれるあらゆる情報の提供、使用、または実行に関連して、Agilent

は過失または偶発的や間接的な損害に対する責任を負わないものとします。 これらの条件と矛盾する本文書の資料を対象にする保証条件について、Agilentおよびユーザーは、別途書面による合意する場合、別契約での保証条項が支配す

技術ライセンス

るものとします。

このマニュアルで説明されているハード ウェアおよびソフトウェアはライセンス に基づいて提供され、そのライセンスの 条項に従って使用またはコピーできます

権限制限の説明文

ソフトウェアを米国政府の元契約または 下請け契約で使用する場合は、ソフトウェアは、DFAR 252.227-7014 (1995 年 6 月)

で定義された「商業コンピュータソフトウェア」として、または FAR 2.101(a)で定義された「商業項目」、または FAR 52.227-19 (1987 年 6 月)

で定義された「制限付きコンピュータソフトウェア」として、または同等の政府 機関の規則または契約条項として、出荷 されライセンス許可を受けます。

ソフトウェアの使用、複製、開示は、Agi lent Technologies

の標準商用ライセンス条件に従うものとし、国防総省以外の省と米国政府機関は、FAR 52.227-19(c)(1-2)(1987 年 6 月)での定義と同程度の制限付き権利を受け取ることになります。

米国政府ユーザーは、あらゆる技術データで適用されるように、FAR 52.227-14 (1987 年 6 月) または DFAR 252.227-7015 (b)(2) (1995 年 11 月)で定義された権利制限以外は受けません

安全に関する注意

注意

注意の情報は、危険を起こす原因を意味します。

これは、運転手順、実践、または正しく実行または順守しないと製品への損傷または重要なデータの損失の原因になるようなものに注意を呼び掛けるものです。

示された条件を完全に理解また は満たすまで、**注意**情報に反し て続行してはなりません。

警告

警告の情報は、危険を起こす原 因を意味します。

これは、運転手順、実践、また は正しく実行または順守しない と身体障害または死亡の原因に なるようなものに注意を呼び掛 けるものです。

示された条件を完全に理解また は満たすまで、警告情報に反し て続行してはなりません。

-

5 6

目次

はじめに

4

OpenLAB CDS ライセンスについて 4	
ソフトウェアライセンスの生成とダウンロード5	
新規ユーザー	
SubscribeNet で登録済みのユーザー	

ライセンスを入手するその他の方法 7

オフラインライセンス ファックスでライセンスをリクエストするには 8

ライセンスのインストール 11 ライセンスの更新または置換11 オンラインヘルプの使用 12

次の作業内容 12

付録 13

グローバルサポート電話番号13

はじめに

システムコンポーネントにおける OpenLAB クロマトデータシステム (CDS) のライセンス要件には、以下の 3 つの様式があります。

- 1 「コア」ライセンス これは、使用を継続するために、60日間の試用期間中にお使いのシステムにインストールする必要のあるファイナル製品ライセンスです。 コアライセンスは、ライセンスサーバー (製品のインストール先の PC または OpenLAB CDS Shared Services サーバー) にインストールされます。
- 2 共有ライセンスーシステムコンピュータおよびその他のコンポーネントでは、共有、または「アドオン」ライセンスを使用できます。これは、コアライセンスを共有しているためです。
- 3 カウントライセンス このライセンスは、OpenLAB CDSのフローティングライセンス方針の一部であり、どのコンポーネントにも恒久的に割り当てられるものではありません。 その代わり、AICおよび機器などのコンポーネントが起動している間、これらに自動的に割り当てられます。このライセンスは、コンポーネントが終了するときに自動的に返却されます。ライセンス管理プログラムでは、ライセンスの発行や取得を管理します。

この場合の唯一の要件は、コンポーネントが実行中にのみライセンス契約されることです。インストールする各コンポーネントにではなく、同時に実行するすべてのコンポーネントに十分な数だけのライセンスを購入すればよいことになります。

このシステムには、60日間有効のスタートアップライセンスをご用意しています。有効期限は、アプリケーションを初めて起動した日から起算されます。この期間以降にデータシステムソフトウェアを実行するためには、ファイナルライセンスファイルをインストールする必要があります。

OpenLAB CDS ライセンスについて

ライセンスファイルには、お客様のソフトウェアライセンスが含まれます。 このファイルは、ライセンスサーバー(製品のインストール先のワークステーションコンピュータまたは OpenLAB CDS Shared Services サーバー)にインストールされます。

ライセンスファイルは、このサーバーアドレスに「固定」されており、別のサーバーに移動することはできません。

ライセンスファイルの情報によって、お使いのシステムで同時に使用可能な機器 およびその他のオプションの数が定義されます。

インターネットを使用すれば、ライセンスを最も効率的に管理および維持することができます。

お使いの製品用のファイナルライセンスの生成、ダウンロードおよびインストールを行うには、以下が必要です。

• お使いの Software Entitlement Certificateの入った薄紫色の 封筒で提供される認証コードラベル。 • Software Entitlement Certificate に記載されている SubscribeNet の URL。

お使いの製品用に薄紫色の封筒を受け取っていない場合、販売店または弊社のサポート窓口にお問い合わせください。

ソフトウェアライセンスの生成とダウンロード

インターネットにアクセスできる場合、次の手順で OpenLAB CDSシステム用のライセンスを生成およびダウンロードしてください。

インターネットにアクセスできない場合は、「ライセンスを入手するその他の方法」のセクションを参照してください。

SubscribeNetにまだユーザー登録していない場合は、「<u>新規ユーザー</u>」のセクションを参照してください。

SubscribeNet に登録済みの場合は、「<u>SubscribeNet に登録済みのユーザー</u>」のセクションを参照してください。

新規ユーザー

- 1 OpenLAB CDS ワークステーションコンピュータまたは OpenLAB Shared Services サーバー、またはインターネットにアクセスできるその他のコンピュータで、Software Entitlement Certificate に記載された URL をインターネットブラウザに入力します。
- **2** ログインページの一番下にある [click HERE to register] をクリックします。
- **3** 登録ページでは、 [authorization code] を入力し、 [profile information] を入力します (必須入力のフィールドにはアスタリスク (*) の印が付いています)。
 - ここで入力する電子メールアドレスが、ログイン ID になります。
- **4 [Submit] を選択します。** アカウント名が作成されると、 それが表示されます。

顧客のサイトの部署にそれぞれ、別のアカウント名が作成されます。 部署のメンバーは、同じ部署のアカウント番号を共有することができます。 この情報に加え、SubscribeNet のログイン IDや、新規のパスワード、 さらにはライセンスプールにアクセスするリンクもメールで送信されます。

- **5** ライセンスサーバーのコンピュータから、このリンクを使用して SubscribeNet のサイトを開きます。
- **6** お使いのログイン ID とパスワードを使用して SubscribeNet にログインします。

ログインしたら、オンラインの User Manualリンクを使用して、 質問などに対するヘルプにアクセスすることができます。

- **7** 左側のナビゲーションバーから、 [Generate or View licenses] を選択します。
- 新規にライセンスを作成するメッセージが表示されたらそれに従います。 コンピュータの HOST NAME (ホスト名) を入力するよう要求されます。 入力するホスト名は、OpenLAB コントロールパネルが実行されているコンピュータのネットワーク名と同一にする必要があります。 入力したマシン名には、DNS 接尾子 (domain. com) リファレンスを含めないでください。
- 注意 ライセンスをインストールした後でコンピュータ名またはドメインリファレンスが変更された場合、ライセンスを削除してください。 新しいライセンスをSubscribeNetで作成し、ダウンロード、およびインストールする必要があります。

このプロセスの進行中に、ライセンスサーバーの MAC アドレスを入力する必要があります。 ワークステーションの場合は、これはローカルコンピュータになります。 ネットワークシステムの場合は、これは Shared Services サーバーになります。 MAC アドレスを取得するには、OpenLAB コントロールパネルを開き、 [管理] > [ライセンス] セクションを参照してください。 [MAC アドレスをコピーまたは保存] 機能を使用して、ライセンス生成のために MAC アドレスを入手します。

注意 ライセンスを作成中に使用される MAC アドレスを提供するネットワークア ダプタがマシンから外されると、お使いのライセンスは有効ではなくなります。 新しいライセンスは、ライセンスサーバー上で現在利用可能な MAC を使用 して生成される必要があります。

9 ライセンスが作成されたら、**[Download] [License File]** を選択し、お使いのコンピュータとバックアップのロケーション(移動可能な記憶装置など)にライセンスファイルを保存します。

ライセンスファイルの再生や、新規承認コードの追加、またはシステムへのライセンス追加作成のために、Agilent SubscribeNetサイトを再び訪れる際に、ログイン ID とパスワードを使用します。

SubscribeNet で登録済みのユーザー

- **1** 電子メールアドレスとパスワードを使用して SubscribeNetにログインします。
- **2** 複数のアカウントがある場合は、Authorization code (認証コード) に関連している SubscriberNet アカウントを選択します。

3 SubscribeNet のナビゲーションペインから、 [REGISTER AUTHORIZATION CODE] を選択します。

このようにして、新しい authorization code を入力し、新しいライセンスを使用できるようにします。

4 この前に記載されている手順(「新規ユーザー」)のステップ7から9に従い、新しいライセンスのGENERATE AND VIEWを行います。

ライセンスを入手するその他の方法

上記の方法を利用できない場合、お近くの Agilentサポートオフィスにお問い合わせください。 担当者が OpenLAB CDSライセンス申請書を送信する 方法をお伝えします。

オフラインライセンス

貴社のラボでインターネット接続が使用できない場合の方法です。

お客様自身またはローカルオンサイトサービスエンジニアが必要な情報収集し、Agilent がお客様のためにライセンスアカウントを作成します。 電話でのサポートについては、販売・サービスの電話番号までお問い合わせください。 様々な国での電話番号リストは、付録に記載されています。

Agilent ライセンスサポートのために必要な顧客情報:

次の情報は、お客様の代理でライセンスアカウントを作成するために Agilent に提出する必要があります。

1 アカウント情報を収集:

アカウント名は、コンマで区切った会社名とラボラトリー名になります。 ここで提供される社員情報は、必要に応じて、システムへの今後のアクセスのために、お客様のアカウントの最初の管理者を指定するために使用されます。 迅速なサービスをご提供できるよう、Agilent 販売・サービスセンターにご連絡いただく前に、次の情報を用意してください。

- 会社名
- ラボラトリー/部門名
- 名前
- 名字
- 電子メールアドレス
- 役職名
- 電話番号
- 国名、都道府県名を含めた住所

2 Authorization Code の収集:

Authorization Code

は、薄紫色の封筒に入っているラベルに記載された英数字のコードです。 複数のコードを受け取られた場合は、ご注文いただいたライセンスをすべてお客様のアカウントに付与できるよう、すべてのコードをご提示ください。

3 ライセンスの受信:

上記の情報をご提供いただいた後、Agilent ではお客様の代理で SubscriberNet 経由でライセンスを生成します。

ライセンスファイルは、発送先アドレスに送付されるか(CD で)、または FSE が直接お届けします(通常は USB メモリを使用)。 ライセンスをお受け取りになった後で、次のセクション「ライセンスのインストール」に従って CDS システムでライセンスのインストールを行ってください。

ファックスでライセンスをリクエストするには

オンサイトでインターネットや FSE にアクセスできない場合、以下のようにライセンスのリクエストをファックスす ることができます。

- 1 OpenLAB CDS ライセンス申請書 (P/N: M8301-96071、OpenLAB CDS サポートディスクに含まれる) に以下の情報を入力してください。
 - 電子メールアドレス
 - 認証コード
 - ユーザープロファイル情報(正確なコンピュータ名と MAC アドレスを含む)
- 2 この申請書をお近くの Agilent 販売・サービスセンターにファックスしてください。 新たなアカウント名、ログイン ID、およびパスワードを通知するファックスが送信されます。 また、メールでもこの情報が送信されます。
- 3 システムへのライセンスファイルの追加

スマートフォンを使用して **OpenLAB CDS EZChrom** ライセンスを生成する

- Apple iPhone で Safari を起動し、Agilent SubscribeNet のインターネットアドレス を入力します。
- **2** ログイン ID/パスワードを入力します。
- 3 上記のソフトウェアライセンスのダウンロードについての手順に従い、ライセンスを作成します。 (ステップ 7-10)
- **4** 提供されたリンクからライセンスファイルをダウンロードします。
- 5 ライセンスファイルのすべての内容を、ノートフィールドにコピーします。 任意の単語を選択し、青色のドット印を左上角および右下角に移動することにより、マークをテキスト全体に拡張します。 その後、テキストをコピーします。
- iPhone の Notes アプリケーション (またはテキスト編集用の他のこの他のアプリケーション)を起動し、「+」(右上にあります)をクリックして新しいメモを作成します。 新しいメモを開いたら、空白のフィールドをクリックし、[貼り付け] コマンドを実行します。 [完了]をクリックしてメモを保存します。
- 7 iPhone を Outlook (コンピュータ上) と同期します。 Outlook と同期した後で、Outlook でメモにアクセスできるようになります。







8 メモを開きます。

- **9** ライセンステキストを、以下のいずれかとして保存します。
 - a. .txt ファイルまたは
 - b. .lic ファイル
- 10 このファイルを、OpenLAB コントロールパネルを使用してライセンスをインス トールできるシステムに移動します。このとき、リ ムーバブルストレージデバイスやネットワークを使 用してください。
- 11 ライセンスをインストールします。 (次のセクションを参照してください)

ライセンスのインストール

ライセンスは [OpenLAB CDS コントロールパネル] を使用してシステムに追加する必要があります。

- **1** ライセンスをインストールしたいシステムに接続されているマシンから、 コントロールパネルを起動します。
- [スタート] > [すべてのプログラム] > [Agilent Technologies] > [OpenLAB] > [OpenLAB コントロールパネル] > [管理] > [ライセンス] の順に進みます。
- 3 [追加] をクリックします。



- **4** 次のようにライセンスのインストールを選択します。
 - a. ライセンスファイルオプションを使用して、SubscribeNetのライセンス 作成プロセスで保存したライセンスファイル (.1ic)を参照して 開きます。
 - b. [ライセンステキスト] オプションを選択し、受信したテキストファイルのライセンステキストを、所定のフィールドにコピーします。
- **5** [OK] をクリックします。

OpenLABコントロールパネルの管理インターフェースでは、インストールしたライセンスのステータスが表示されます。

ライセンスの更新または置換

追加の機器コントロールやクライアントライセンスなど、新しいオプションをご 購入いただいた場合には、SubscribeNet

で上記の手順に従ってライセンスを再作成し、システムに再適用する必要があります。

- **1** ライセンスをインストールしたいシステムに接続されているマシンから、コントロールパネルを起動します。
- [スタート] > [すべてのプログラム] > [Agilent Technologies] > [OpenLAB] > [OpenLAB コントロールパネル] > [管理] > 「ライセンス」の順に進みます。
- 3 [削除] をクリックします。

- 4 [追加] をクリックします。
- 5 SubscribeNetのライセンス生成プロセスで保存したライセンスファイルを参照して開きます。

オンラインヘルプの使用

- 1 デスクトップから [OpenLAB CDSコントロールパネル] を開くか、 [スタート] > [すべてのプログラム] > [Agilent Technologies] > 「OpenLAB コントロールパネル] へと進みます。
- 2 オンラインヘルプを開きます。
- **3 [はじめに] > [管理について] > [ライセンスサーバーの管理]** を選択して、オンラインヘルプに従い、ファイナルライセンスの追加と設定を行います。

次の作業内容

スタートアップライセンスをファイナルライセンスに置き換えました。 すでに、OpenLAB CDS システムが運用可能になっている場合があります。

エンドユーザーが操作できるようにデータシステムを追加修正または改善するには、デスクトップから [OpenLAB CDS コントロールパネル] を開くか、
[スタート] > [すべてのプログラム] > [Agilent Technologies] >
[OpenLAB] > [OpenLAB コントロールパネル] へと進みます。
お使いのプロジェクト、ユーザー、および機器を設定する際は、 [コントロールパネル] のオンラインヘルプを使用してください。

付録

グローバルサポート電話番号

以下は、様々なグローバルロケーションの販売およびサービスの連絡先電話番号のリストです。

国	電話番号(ローカル)	電話番号 (国際)
オーストリア	01 25125-495	+43 (0) 1 25125-6800
ベネルックス	02 404 92 22	+32 (0) 2 404-9222
デンマーク	7013 0030	+45 7013 0030
フィンランド	010 80 2465	+358 (0) 1080 2465
フランス	0810 446 446	+33 (0) 16453-5750
ドイツ	0800-603-1000	+49 (0) 7243 608-110
インド	1800 11 3037	予備の電話連絡先 バンガロール: LandPh:080-40148781, PHN0:9900165610 予備の電話連絡先 デリ: LandPh:0124-4727164/70, PHN0:9818291370 予備の電話連絡先 ハイデラバード: Land Ph: 040-44312003, PH NO: 9849662126 予備の電話連絡先 ムンバイ: Land Ph: 022-30648233/66, PH NO: 9892559619
アイルランド	01 605 8324	+353 (0)1 605-8324
イタリア	800 0125 75	+39 02 9260-8473
スペイン/ポルトガル	90 11-6890	+34 90 111-6890
スウェーデン	08 5064 8960	+46 (0) 8 5064 8960
スイス	08 4880 3560	+41 (0) 61 690-5544
英国	0845 712 5292	+44 161 492 7500
オーストラリア	1800 802 402	
中国	800 820 3278	
香港	800 938471	
日本	0120-477-111	
マレーシア	1800 880 805	
ニュージーランド	0508 555 344	
シンガポール	1800 276 2622	

OpenLAB CDS ライセンス

韓国	080 004 5090	
台湾	0800 018768	
タイ	1800 226 009	